

## 修了評価の方法

評価基準作成者：安井妃世

|            |  |
|------------|--|
| 評価方法及び合格基準 | <ol style="list-style-type: none"><li>1 出題範囲<ul style="list-style-type: none"><li>・ 「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から「(9) ところとからだのしくみと生活支援技術」までとする。</li><li>・ テキスト1分冊から4分冊の間で出題する。</li></ul></li><li>2 出題形式<br/>四肢択一形式とする。</li><li>3 出題数<ul style="list-style-type: none"><li>・ 択一問題32問(配点100点)<br/>全問正解：100点満点</li></ul></li><li>4 合否判定基準<br/>60点以上</li><li>5 不合格になったときの取扱い<ul style="list-style-type: none"><li>・ 結果発表後、直ちに3時間の補習のうえ再評価を行う。<br/>なお、再評価に係る合格基準は60点以上とする。</li><li>・ 再試験を最大3回まで実施する。<br/>なお、再試験の結果、不合格であった者には、未修了扱いとする。</li><li>・ 不合格者には、修了評価者が直ちに個別指導を行う。</li></ul></li></ol> |
|------------|--|